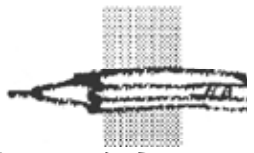


アスタディツアーに初参加して、寺子屋の子どもたちと女性教師たちにお会いして語り合った時のことを、今思い起こしています。宿泊したブーパイル事務所の周囲は、パイアやスターフルーツ（五斂子）やココ



あみもねこり
আমি মনে করি

「原点に立ち返って考える」



朴 憲郁 ぱく ほんうく
東京神学大学教授／当会理事

した環境に取り囲まれていた今の自分と比較していました。貧しく質素ではあるが、何と人間らしい豊かな生活をしているであろうかと、飼いやられた牛の頭をなでながら、私は率直にそう

この五月初めに、一〇日間の日程でBDP代表のアールバートさんとディコさんが来日して、ACEF定期総会にも出席されたので、懐かしく久しぶりに挨拶を交わし、語り合いました。私は四年前の二月のシニ

ナツが実る木々、さえずつて飛び回る色とりどりの鳥たち、犬・牛・養鶏など、自然豊かで静かな森林と田園に囲まれています。私はふと、かつて自分が幼少期に育った自然との共生を思い起こし、人工化し情報化

感じました。しかしそうとは言え、貧困と工場汚染と廃棄物の問題は深刻であり、それらが自然と人間の命を脅かし破壊しつつある現実の一端を、森と田畑と村を巡って察知できます。いったい文化的生の営みと自然的生の営みとが、対立ではなく共生するためには、どのような叡智が私たちに求められるのでしょうか。

朝夕に家事手伝いや農作業に出る貧しい家庭の子どもたちが、午前または午後、寺子屋に通っています。青い空のように輝く目と、喜びあふれる意欲的な学習の姿を、私たちは六、七カ所の寺子屋を訪れるたびに見ました。教育の原点がここにありませう。まずここから、教師たちがあの叡智を求めつつ、各教科を教えることができればと願います。

「あみもねこり」とは「私は思う」という意味のベンガル語です。



いつも明るい子どもたち



ACEF
エイセフ コミュニケーション
COMMUNICATION

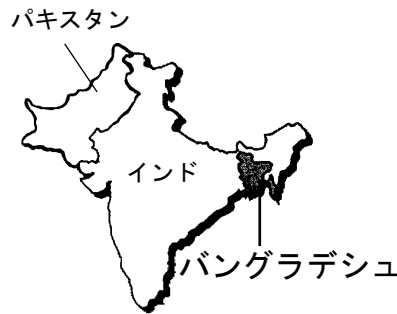
no. 54

1部50円にておわけします。(送料別)

The Asia Christian Education Fund
(特活) アジアキリスト教教育基金
〒169-0051
東京都新宿区西早稲田 2-3-18-26
TEL. 03-3208-1925 FAX. 03-6278-9180
郵便振替 00100-0-185540
口座名 アジアキリスト教教育基金
E-mail: acef@acef.or.jp
http://www.acef.or.jp

Bangladesh に寺子屋を贈ろう

祈りと労働をもって



- 第1面
あみもねこり (巻頭言)
朴憲郁
- 第2面
BDP ニュース
BDP 小学校先生あいさつ
- 第3面
学生ボランティア団体 CHILE
スタディツアー報告
愛敬貴大
あみおぼるてちやい
森田智子
- 第4-5面
ACEF セミナー
講演要旨「出会いから学ぶ」
井莉堯子
パネルディスカッション等
平和教育資料センター紹介
- 第6面
グローバルフェスタ報告
佐々木まゆ／和田晃一
- 第7面
新 ACEF 評議員ひと言紹介
- 第8面
各地サポーターニュース
日本キリスト教団浅草教会
篠田真紀子
(敬称略)



ダッカ市
スラム地区
モニプール BDP 小学校にて